

市報

やまぐち



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>



koho@city.yamaguchi.lg.jp

「市中山間地域づくり指針」策定 P.2
「市不燃物中間処理センター」稼働 P.4



市・県を超えた広域観光の拠点

香山公園前
観光案内所

(説明は13ページ)



2008

6.1

June

No.64

観光案内

生かそう、育もう ふるさとの恵み

「市中山間地域づくり指針」策定

地域の持つ恵みを保ち、生かした地域づくりを進めるため策定した「市中山間地域づくり指針」についてお伝えします。
■問い合わせ 市企画経営課（☎083-934-2728）



※中山間地域…平野周辺から山あいに至る、平たんな耕地が少ない土地のこと。山口市では、徳地地域、仁保・小鯖・鑄銭司地区が対象。

インタビュ―

「中山間地域のこれから」

県立大学大学院
健康福祉学研究所
おがわ たけお
小川 全夫 教授



必要なのは「暮らしを支える視点」

「中山間地域」という言葉が、農業分野で使われてきたためか、同地域の課題は農業者だけのものと扱われ、農業に携わらない人々から「関係のない地域」と捉えられてきたようにです。

しかし、衰退を続ける農林業を支えるだけでは、中山間地域の人々の生活は成り立たなくなっています。少子・高齢化による人口減少への対応、道

「自ら選択し、解決する地域」と「地域の思いを支援する行政」

路・交通などの生活環境基盤の充実、伝統・文化の継承など「そこに住む人たちの暮らしを、いかに支えるか」に目を向ける必要があります。作物の供給、水源の涵養、地球温暖化の抑制、癒しの提供など、中山間地域の機能や役割が、地域内外のすべての人々に影響を及ぼしていることも、再認識してほしいですね。

全国で市町村合併が進み、中山間地域と都市部が同じ自治体に含まれるようになりました。これにより、これまで小さな自治体の限られた予算でも、地域の隅々まで画一的に取り組めた、

事業や施策の実施が難しくなっているようです。

そんな中、地域の住民は「地域で優先するのは何か」「地域に住み続けるため、必要なサービスは何か」といった意見を、互いに引き出し合っているかなければならないでしょう。

地域には、自らが課題を解決する地域づくりが、行政には、地域の合意形成に基づく支援がそれぞれ求められます。

「市民の宝 地域の魅力的な資源の未来に向けた活用を」

全国的に見て、高齢化や人口減少の著しい地域が「人手不足から、農地や山林が管理できない」「祭りなどの行事が

行えない」

「買い物や通院が難しい」といった多くの問題に直面し、解決に向け、隣接地域と新たに自治会を組織し、助け合いを強めている地域もあります。

また農地の遊休化、山林の原野化など、負の資産として捉えられがちな農村の資源を見直す動きなどもあります。具体的には、廃材等を燃料資源として活用する「バイオマス」の取り組み、棚田の景観を活用した「田植え交流」、里山での植樹祭や山村留学、「森林セラピー」による癒しの共有など、地域環境や文化を保全・継承する活動と、サービスや教育、観光等の分野の結びつきが深まっています。



森林セラピー

こうしたさまざまな活動に、県立大学をはじめ各地の大学の学生たちが、

地域のみなさんとともに取り組んでいます。こうした活動が、流通、特産品の開発、見守り活動、起業など、より幅広い分野へと広がってほしいですね。

20年後には、中山間地域で生じている問題が、それ以外の地域へと及ぶでしょう。今、中山間地域が抱える課題に市民ぐるみで取り組むことが、将来の私たちの生活の豊かさにつながると

考えています。



伝えていきたい、地域の技能

「市中山間地域づくり指針」を策定しました

山口市の中山間地域の現状と課題

山口市の中山間地域は、榎野川や佐波川など県央部を流れる河川の源流域として、水源の涵養、自然環境の保全といった多面的機能を発揮し、潤いに満ちた生活空間や多様な地域資源を有しています。

一方で、過疎化・高齢化の進展などを背景に、農林業の継続や貴重な地域資源の継承が困難になっています。

「中山間地域づくり」とは

中山間地域が有する機能や生活空間、地域資源を保ち、生かしていくため、全市的・広域的な視点から中山間地域の暮らしや営みを組み立て直す取り組みです。

中山間地域づくりの基本方針

「豊かさで誇りあふれる暮らし・交流・自然空間の創造」

中山間地域づくりの方法

- ① 地域資源の持つ、付加価値の発見
付加価値を持った地域資源による、産業の振興
- ② 広く地域で助け合う、組織づくり
NPO・大学等、多様な主体の参画による地域づくり
- ③ 既存施設を活用した、医療・福祉等の向上
地域内外の人が集う場づくり

【例】①



再生燃料
「木質ペレット」



徳地づくり達人塾



三谷いしがき棚田
オーナー制度

地域の取り組みのきっかけに

地域資源活用プラン

持続可能な中山間地域づくりへとつながるよう、暮らしと密接に結びついている「地域資源」を、住民自らの手で保全、活用する方針を定める「地域資源活用プラン」の策定を、指針に基づき促進していきます。

プランの内容は「中山間地域の豊かさの発信」「働きがいや生きがいの創出」などにつながるものが考えられます。

【例えば】

- ・農作業・農家宿泊体験を通じた、地域外との交流
- ・地域の高齢者の技能を生かした、作業所ビジネスの展開
- ・農林産物を活用した、新たな商品開発
- ・地域行事の共同実施を通じた、新たな地域コミュニティとの交流の創出

みなさんの取り組みに生かしてください

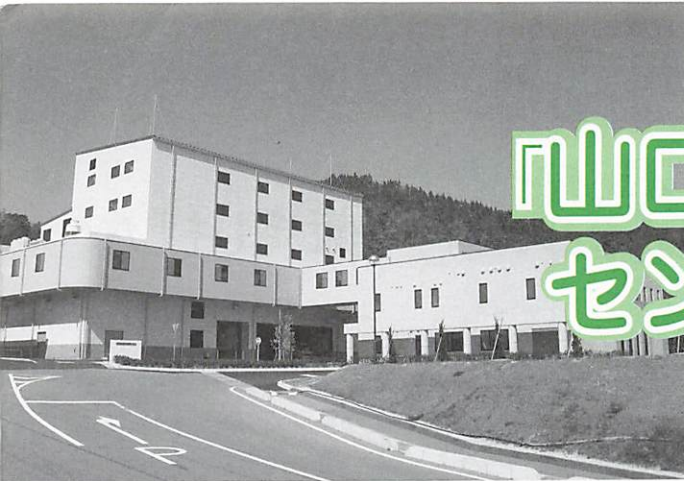
市中山間地域資源付加価値創造支援事業補助金

中山間地域の経済の活性化や持続可能な地域づくりにつながる、みなさんの活動の立ち上げを支援します。

詳しくは、お問い合わせください。

- 対象 市内を拠点に、中山間地域の地域資源を活用した都市農村交流、商品開発等を行う個人、グループ、団体、事業者
- 補助限度額 30万円

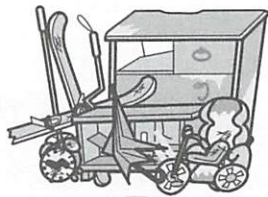




「山口市不燃物中間処理センター」が稼働します

6月から、燃やせないごみや粗大ごみを小さく砕いて選別し、ごみの減量やリサイクルを進める「市不燃物中間処理センター」が稼働します。 ■問い合わせ 市ごみ対策課(☎083-941-2186)

「市不燃物中間処理センター」の概要



「市不燃物中間処理センター」では、こんな処理を行います

- ① 再生利用が可能な資源として、アルミ・鉄を回収します。
- ② 燃やせないごみを小さく砕き、処分場に運びます。
- ③ 大型の木製品などの粗大ごみを焼却できるように、小さく砕きます。



直接、ごみを持ち込まれる方へ

今後、燃やせないごみ、金属・小型家電製品、粗大ごみは「市不燃物中間処理センター(宮野下 右図参照)」に持ち込んでください。「市神田一般廃棄物最終処分場(大内矢田)」へは持ち込めません。ただし小郡・秋穂・阿知須地域の方は、これまで通りお住まいの地域の処理施設にも直接持ち込めます。



「金属・小型家電製品」の分別収集にご協力ください

ストーブ、自転車、小型の電気製品などは「金属・小型家電製品」の日に出してください。詳しくは「ごみ・資源収集カレンダー」や「ごみ分別の手引き」で確認するか、お問い合わせください。 ■問い合わせ 市ごみ対策課(☎083-941-2186)

「金属・小型家電製品」に出せるもの(例)

金属類…鍋、やかん、自転車、ストーブなど、金属の割合が多いもの



小型家電製品…コンセントにつないで使用する製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、パソコンを除く)



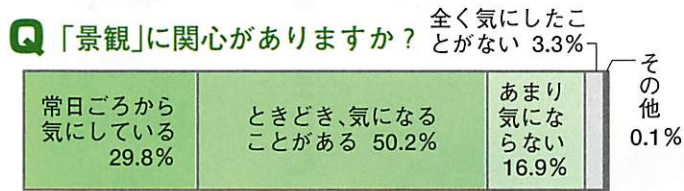
大切な「景観」は
ありますか

景観に関するアンケートの結果について

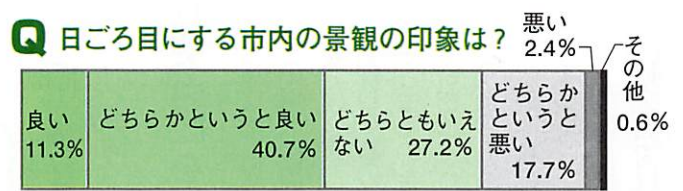
私たちが日ごろ目にし、日々姿を変えている自然や街並みなどの「景観」は、将来に受け継いでいく市民共有の資産です。「市景観計画」の策定に向け、昨年9月に行った市民アンケート調査の結果をお伝えします。

※調査結果の詳細は、市都市計画課(山口総合支所)、市ホームページ(表紙参照)で閲覧できます。
■問い合わせ 市都市計画課(☎083-934-2831)

●市の景観について、お聞きしました



回答者の約8割が「関心がある」と回答しています。



回答者の約5割が「良い」または「どちらかというの良い」と評価しています。

Q 好きな景観、良い景観は？

①徳地・山口北部地域



②山口中心部地域



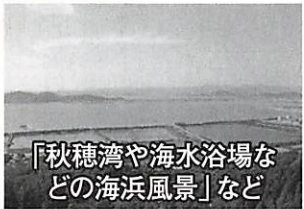
③山口南部地域



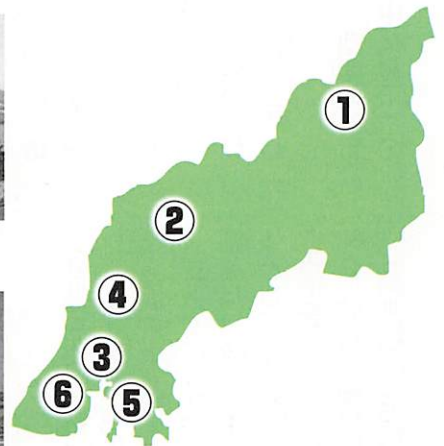
④小郡地域



⑤秋穂地域

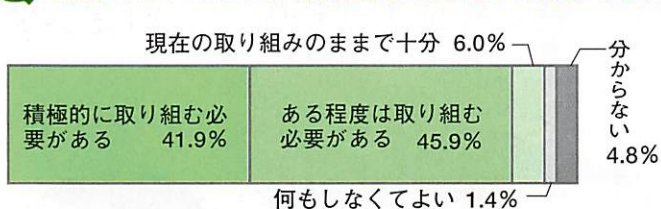


⑥阿知須地域



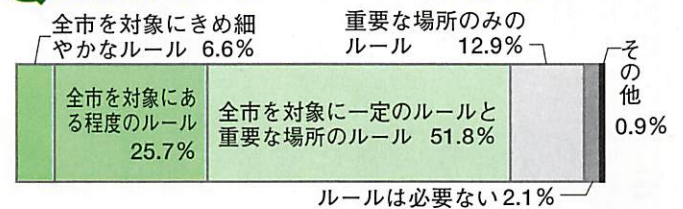
●今後の景観づくりの取り組みについて、お聞きしました

Q 景観づくりのために、積極的な取り組みは必要ですか？



回答者の約9割が「必要である」と回答しています。

Q 景観とまちづくりのルールは、必要ですか？



回答者の9割以上が「必要である」と回答しています。

●みなさんと「市景観計画」を策定していきます

今回、景観へのみなさんの意識や関心が非常に高いことや、より魅力的な景観づくりに向け積極的な取り組みが必要であることが分かりました。また魅力的な景観が市全域で保たれており、守り・育てていきたい身近なものも多くあることも分かりました。

市では今回の調査結果を踏まえ、今後みなさんと共により良い景観づくりを進めるため、市の基本方針などを定める「市景観計画」を策定していきます。

※景観への理解を深めてもらえるよう、パンフレットを市都市計画課、各総合支所・出張所に備え付けています。

市政トピックス

市議会の議長・副議長が決まりました

5月19日、平成20年第2回市議会臨時会が開催され、選挙の結果、議長に浅原利夫議員（新世紀クラブ）、副議長に藏成幹也議員（新世紀クラブ）が選出されました。

この後、4つの常任委員会、議会運営委員会について、委員が選出されました。（正副委員長は、各委員会において互選）

※市議会ホームページで、各委員会の名簿をご覧ください。

☐ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org/>

「山口市・阿東町行政・議会合同会議」を開催しました

4月30日、市および阿東町の行政・議会の関係者により合同会議を、山口総合支所で開催しました。



会議の様子（4月30日）

これは、昨年1月に同町から合併協議申し入れを受け、1年余りをかけ市民や議会と意



藏成副議長

浅原議長

☐ 市議会事務局

☎ 0833-934-2854

見交換・協議を重ね、3月28日に検討の場を設置する旨を回答したことを踏まえ、協議の方向性を検討するため、開催したものです。

今回の会議では、あらためて互いのまちづくりについて意見交換を行い、今後の協議の場として「山口・阿東広域県央中核都市研究会」の設置に合意しました。

今後11月末までに3〜4回開催する研究会では、「広域県央中核都市」の

創造に向け、中山間地域の活性化など、地域課題の解決に関する調査研究を行い、同町を含め、広域的にどのようなまちの姿が描けるかを考えていきます。

※広域県央中核都市：人口30万人以上で高い行政経営能力を持ち、広域経

第19回「全国『みどりの愛護』のつどい」を開催

4月19日、

維新公園で自然への理解を深め、緑豊かな環境づくりを推進する「全国『みどりの愛護』のつどい」



記念植樹をされる皇太子殿下

が、皇太子殿下ご臨席のもと開催されました。

式典に先立ち行われたアトラクションでは、八坂小児童が重源太鼓の演奏を、良城小児童が合唱を披露しました。

式典では、花と緑の愛護活動への功績をたたえ、国土交通大臣から優良団体として表彰を受けた「平井を明るく豊かにする会」が日ごろの活動事例を

紹介。同じく優良団体の表彰を受けた「二島地区子ども会育成連絡協議会」の

済・交流圏での経済活動を支え、広域的に質の高い都市的サービスを提供していくとともに、まちとしての価値を創造・発信する都市

☐ 市中核都市推進室

☎ 0833-934-2746

一島小6年生 山本聖也さん、小野優美子さんが「みんなでみどりを愛し、守り育て、未来に伝えます」などの、誓いの言葉を述べました。

式典後皇太子殿下は、園内で市のスポーツ少年団が参加したサッカー教室をご視察の後、関係者と「ヤマザクニ」の記念植樹を行いました。

つどいの開催に合わせ、会場近くの鴻南中グラウンドで行った「市都市緑化祭・物産フェア」

「ア」では、苗木の競り市やちまき、地域の特産品の販売などが行われ、多くの人でにぎわいました。



市都市緑化祭・物産フェア

☐ 市都市計画課

☎ 0833-934-2883



多重債務に悩む方が、窓口で相談しやすい体制を整えました

4月23日、相談窓口を持つ課から成る「多重債務問題庁内連絡会議」の第1回目を開催しました。

これは、多重債務に悩む方を早期に発見し、本人の了解のもと消費生活センターでの相談に引き継げるよう、窓口の職員が聞き取りをする際の心得等の情報を得る組織を立ち上げたものです。

市消費生活センターでは、相談者から詳しい事情を聞き、債務の内訳等を簡潔にまとめた上で、専門機関の無料法律相談などにつなげ、債務の整理を図ります。

今後定期的な会議を開き、解決事例等の紹介、研修会等を行う予定です。

市消費生活センター

☎083・934・7171

平成20年 春の叙勲・褒章受章者

春の叙勲・褒章を市内の28人の方が受章されました。受章者は次の通りです。(敬称略)

瑞宝中綬章

安部一成(教育研究功労 81 山口大学名誉教授)

三浦肇(教育研究功労 80 山口大学名誉教授)

旭日双光章 小田清彦(保健衛生功労 73 元(社)山口市医師会会長)

瑞宝双光章 亀永恒二(地方自治功労 80 元県議会議員)

潮浩(学校保健功労 80 現学校校長)

金子朋文(消防功労 80 元市消防団団長)

久保誠之(地方自治功労 70 元県地方労働委員会事務局長)

齊藤和完(教育功労 72 元公立小学校校長)

瀧川守正(防衛功労 71 元航空自衛隊第12飛行教育団航空学生教育群教育隊長)

西田捷男(保健衛生功労 66 現阿知須同仁病院放射線技師長)

宇多田恭一(警察功労 74 元県警視)

大西裕(警察功労 76 元県警部)

能野安稔(消防功労 82 元市消防司令長)

福永維夫(防衛功労 61 元一等陸尉)

古田坦(警察功労 74 元警視正)

松村隆行(警察功労 74 元警視正)

瑞宝单光章 小林守夫(鉄道業務功労 77 元日本国有鉄道職員)

伊藤友義(警察功労 75 元県警部補)

伊藤浩(矯正業務功労 65 元法務事務官)

井原利通(警察功労 77 元県警部)

大田亜男(矯正業務功労 65 元法務事務官)

桑原敬二(警察功労 76 元県警部補)

高林繁(警察功労 76 元県警部)

藤田友吉(警察功労 77 元県警部補)

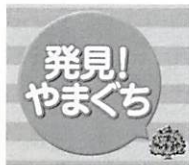
松浦謙一(警察功労 76 元県警部)

松波央(防衛功労 61 元三等陸尉)

宮田克己(矯正業務功労 65 元法務事務官)

藍綬褒章 田邊サチ子(統計調査功績 73 元家計調査員)

ご覧ください 山口市の広報番組 6月の放送予定です



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	6/1(日) ~15(日) ①	6/16(月) ~30(月) ②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ① ごみの出し方が変わります
- ② 「協働によるまちづくりのルール」 みんなで考えませんか

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報聴聞課あて
☐koho@city.yamaguchi.lg.jp



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜 13時55分から4分間放送

4日 「まちなかで文化を感じよう!」

11・18日 「ごみの出し方変わります」

25日 「健康シリーズ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

1日 「山口の魅力発信!新観光案内所」

8・15・22日 「まず家庭から 温暖化を防ごう」

29日 「協働のまちづくり 一緒に考えませんか」



吉敷つどいの広場「楽楽楽」
運営スタッフ代表

かわさき あきこ

川崎明子さん

吉敷在住

6月10日(火)、市の「地域型つどいの広場設置事業」を受け開館する「吉敷つどいの広場『楽楽楽』(以下「楽楽楽」)」。常に親の目線で温かく子育て支援の和を広げている、運営スタッフ代表の川崎さんにお話を聞きました。

● 設立のきっかけは？

子育て中の親が気軽に集い、語り合ふことで安心感や地域の情報を得ることができるような場を目指し、吉敷地区の自治連合会や社会福祉協議会などの団体が、平成18年に運営協議会を立ち上げたのが始まりです。

私自身、子育て中、勇気を出して育児サークルに行きた事をきっかけに世界が広がり、楽しく子育てができました。今度は自分が何か役に立ちたいと思っていたところ、この会の話を聞き参加させてもらいました。

● 「楽楽楽」ではどんな活動をするのですか？

6月のオープンに向け、昨年10月から、吉敷公民館に、子育て中の親子の交流やつどいの場「出張型つどいの広場」を開設し、併せて相談・援助、地域の関連情報などの提供を行ってきました。いよいよ今月からは「楽楽楽」の開館で、利用時間を広げ、それらの行事を本格的に行います。地域の高齢者との茶話会やもちつきなどを通じた、楽しい多世代交流も予定しています。

● いよいよ、オープンですね

これまで地域のみなさんが協力してくれ、またオープニングセレモニーでは「良城小PTAコーラス」のみなさんが合唱で盛り上げてくれます。「地域の支援者」が子育て中の親や子どもとつながることで、「楽楽楽」の名前通り、楽しい子育てが始まります。

● 「地域の支援者」とは？

「子育て中の親や子どもに、手を貸してあげたい」「温かい声を掛けてあげたい」と思ってくれる地域のみなさんのことです。実は、子育て中の親は、重い荷物を持ってもらうなど、日常でのちょっとした助けがとてもうれしいのです。そんな地域の支援者がいるところでは、親は安心して子育てできます。

● これからの目標は？

地区のみなさんのおかげで、施設ができました。これから、この施設をより良いものにしていくため、迎える側のスタッフの質を高めていくことが大切です。そうすることで、一人でも多くの方に「楽楽楽」を利用してほしい。



開設してきた「出張型つどいの広場」。たくさんの親子が参加。広い和室では談笑が絶えません。

のんびりおしゃべりし一息ついて、子育てのエネルギーを取り戻してもらえるのではないだろうか。子育て中の方に「利用したい」と思ってもらえる施設であり続けられるよう、地域の支援者と一緒に、楽しく子育てができる仕組みをつくっていきたいです。

● 日時 6月28日(土)10時~15時

● 場所 さぼらんて

● プログラム

- ・ワールド・イングリッシュ・カフェ(午後 要予約)
- ・子育て・進路の悩みを気軽に話せる「プチ・サロン」
- ・社会参加を目指す障がいのある子などの保護者への情報提供コーナー
- ・色とりどりで楽しい「イラストギャラリー」

● 参加団体

フリースクール AUC、山口ケニアを知る会、ひつじの会

- ・フェアトレード*商品などのバザー
- ・お得なカフェとランチ
- ・ヴィオリラ(楽器)体験コーナー
- ・参加団体の紹介パネル展

※プログラムの内容は、変更になる場合があります。

※フェアトレード…生産者との対等な関係、産地の環境や文化の尊重を基に行う貿易。

また全校あげて、朝の時間を充実させようと、月・木曜は計算や漢字練習を行う「チャレンジタイム」、水曜は話し合い活動を行う「トークタイム」、第2・3火曜は1〜6年生まで学年の垣根を越えて楽しく遊ぶ「こここタイム」、金曜は「読書活動」

「夢を抱き 知恵を発揮して心豊かにたくましく生き抜く子ども」を学校教育目標に掲げ、555人の子どもたちが元気に学ぶ小郡小。

特色ある活動としては、昨年度から「学校チャレンジ目標」である「心も磨く清掃活動」を推進しています。活動を通じて、子どもたちは黙々と掃除に取り組み自分の姿を振り返りながら心も磨き、やり通す意志や人への優しさ、想像力などを伸ばしています。

一人ひとりの生き生きと輝いている小郡小は、これからも力を合わせて、心豊かにたくましく生き抜く力を育んでいきます。

に取り組んでいます。さらに、保護者や地域との連携も盛んです。毎週火曜の昼休みには、保護者が図書館ボランティアとして読み聞かせを行い、子どもたちに読書の楽しさを伝えていきます。総合的な学習では、地域の老人クラブのみなさんに、1年生はけん玉や竹馬などの「昔遊び」を習い、3年生は衣・食・住をテーマに昔の暮らしを学び、「四十八瀬川を保存する会」に川の生き物について教わりました。また6年生は直接、地域を訪ね人生観を教わるなど、さまざまなお人となりとふれあい、小郡の魅力を再発見しました。

児童、教職員、保護者・地域が、

「3拍子拭き」で廊下をピカピカに磨く



「こここタイム」では、上級生が優しく下級生と遊ぶ



帽子と目
の良くへの抑
止力になっています

わがまち **自慢!**

by 小郡小

隊員 180人

小郡小学校校区「ふれ愛見守り隊」



教職員やPTA、地区委員、一般の保護者と登下校や地域の安全について話し合う



「ふれ愛見守り隊」は、老人クラブ連合会が母体となり、平成17年9月に発足しました。主に子どもたちが安心して帰れるよう、下校時に通路の各所で見守ってくれています。中には、登校時にも見守ってくれたり、下校時に学校近くまで迎えに来て、子どもたちと一緒に歩いてくれる方もいます。

最近では、子どもたちもみなさんの顔や名前を覚えて、元気にあいさつを交わしています。これからも「安心・安全な小郡小」であり続けられるよう、まちの宝の子どもたちを人と人との温かい「ふれ愛」で守ってくれるみなさんは、私たちの自慢です。

山口を元気にする人やグループの情報をお寄せください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
☎090-71228-6018
FAX 083-989-4193
✉ 3nogag81@s-plan.net

6月から、マンスリーサロンが始まります!

幅広い分野の市民活動団体が毎月1回、おおむね第4土曜に集い、団体やメンバーの個性を生かした、誰でも気軽に参加できるにぎやかなバザールを演出するサロン。いろいろな人と話してみたい方、普段と違う時間を過ごしたい方…誰でも大歓迎! 6月のサロンは右記の通り。



さぼらんで情報

市民活動支援センター さぼらんで
道場門前一丁目2-19
TEL083-901-1166 FAX 083-901-1165
http://www.saporant.jp/

お知らせ

所得・課税証明書の発行について

平成19年中の所得を証明する「平成20年度所得・課税証明書」を、6月2日(月)から発行します。

■対象 平成20年1月1日現在、市内に住民票を有する方

※1月2日以降に転入した方は、転入前の市町村にご請求ください。

■持参品 窓口に来る方の本人確認ができるもの(運転免許証など)

※現在同一世帯にない方の所得・課税証明書を代理で申請する際は、本人直筆の委任状と窓口に来る方の本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

不明な点は、お問い合わせください。

☎市市民税課

(☎0883・934・2734)

「インターネット公売」を行います

市では、市税等の滞納により差し押さえた財産を、インターネットを利用して売却します。参加には事前に申し

込みが必要です。滞納された市税等の完納などにより、公売が中止になることもあります。

■公売物件 掛け軸、銅印、陶器等

■下見会 6月6日(金)13時～16時

山口総合支所第2会議室

■参加申込期限 6月12日(木)17時

■入札期間 6月18日(水)13時～20日(金)14時30分

※公売物件や参加申込方法などの詳細は、市ホームページ(表紙参照)、『Yahoo! Japan 官公庁オークション』で確認できます。

「市インターネット公売情報」は、市ホームページトップページの「暮らしの情報を分野別で探す」からご覧ください。

☎市収納課

(☎0883・922・4121)

農業振興について考える会議の委員を募集

市では、市の農業振興の方向性を示す「(仮称)市食料・農業・農村振興プラン」を策定します。これは、市民に安全な食料を供給し、豊かな自然環境を提供してくれる地域の農業を市民全体で

山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	0883・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	0883・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	0883・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	08836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	08835・52・1112

守り、次の世代へと継承していくためのものです。

消費者・市民としての立場で、一緒に考えていく委員を募集します。

■任期 7月～平成21年3月(予定)

■対象 高校生を除く満18歳以上の市内在住・在勤者で、年5回程度の平日昼間の会議に参加できる方若干名(国・地方公共団体の議員、常勤の公務員を除く)

※会議録と委員名簿は、原則公開

■申込 6月20日(金・必着)までに、応募の動機と市の農業振興についての提言(計400字程度)を、市農業振興課(山口総合支所 ☎0883・934・2815 FAX0883・934・2695)

☎n-sinko@city.yamaguchi.lg.jp

第54回 山口県乾椎茸品評会

■日時 6月13日(金)13時30分～16時

■場所 山口森林ふれあいセンター(大内長野1978)

■内容 出品された乾椎茸の展示など

☎山口県椎茸農業協同組合

(☎0883・9288・0336)

交通安全高齢ドライバー1日ドック

「飲酒体験コーグル」や電動車いすなどを使った参加型の講習で、交通安全について学びましょう。(無料)



■日時 6月11日(水)9時30分～12時

■場所 県交通安全学習館(小郡下郷3560・2 県総合交通センター内)

■対象 70歳以上のドライバー30人(先着順)

■申込 6月10日(火)までに、市生活安全課(☎0883・934・2765)

アスベスト健康被害者の遺族のみなさんへ

平成13年3月26日以前にアスベストによる疾病で亡くなった労働者の遺族で、時効により労災保険の給付を受ける権利が消滅した方に、特別遺族給付金が支給されます。

■請求期限 平成21年3月27日(金)

☎山口労働局

(☎0883・9955・0374)

「海外都市ジュニアホーム ステイ訪問団」団員募集

オーストラリア
シドニーなどでの
ホームステイを通
じ交流を深め、コ
ミュニケーション
能力や国際感覚を
磨きましよう。



昨年の様子

対象 市内在住の中学生・高校生16

期間 8月17日
(日)～24日(日)

山口市職員採用試験

- 採用予定日 行政…平成21年4月1日
消防…平成20年10月1日
- 第1次試験 期日 行政…7月20日(日)
21日(月)
消防…7月6日(日)
- 場所 山口総合支所(亀山町2-1)

平成21年4月1日採用
予定の消防職員採用
試験については、市
報7月15日号でお知
らせします。

- ◆いずれも
- 受付期間 6月2日(月)～23日(月・消印有効)
- 受験申込書の請求 受験申込書は、各総合支所・出張所、消防本部、各消防署所に備え付け。
郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒(角形2号<A4判>)に120円切手を貼り同封してください。

試験区分/ 試験職種	採用予 定人員	受験資格
大学卒業 程度/ 行政	6人程度	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)を卒業した人もしくは平成21年3月末までに卒業見込みの人
高校卒業 程度/ 消防	5人	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に規定する高等学校、短期大学、高等専門学校およびこれらと同等と認められる学校の卒業生

※受験資格の詳細は、市ホームページ(表紙参照)で確認、または市職員課にお問い合わせください。

- 申し込み・問い合わせ
市職員課(〒753-8650亀山町2-1 ☎083-934-2727)

人程度

■応募資格(すべてに該当すること)

過去に実施した「海外都市ジュニアホームステイ訪問団」に参加していないこと/保護者と学校長の同意を得ていること/事前研修(5回程度)、帰国後の報告会等に参加できること/体験レポートを提出できること

■参加費 14万円程度

■審査 申込時に提出された作文を踏まえ、6月22日(日)に面接を実施

■申込 6月16日(月・必着)までに、直接、郵送で申込書に必要事項を明記の上「私がホームステイで体験し

育児講座「病気のとき のホームケア」

日時 6月11日(水) 10時～11時30分
内容 子どもの家庭での看護について、小児科医の講話



対象 乳児の保護者
30人(先着順)

受講料 無料

託児 無料(先着30人要申込)

所申込 6月2日(月)から、市保健センター(☎0833-921-2666)

市民公開講座「美しい ミクロの世界を見る」

「超ミクロ世界への挑戦」の著者で、世界で初めてAIDSウイルスの拡大写真の撮影に成功した顕微解剖学の第一人者を講師に迎え、ミクロの世界について考えます。気軽に覗き込んで(無料申込不要)

日時 6月15日(日) 13時～15時
場所 山口グランドホテル(小郡黄

金町1-1)
講師 鳥取大学名誉教授田中敬一氏
市保健センター
(☎0833-921-2666)

6月は食育月間「朝ごはん、食べていますか?」

【朝食は一日のパワーの源】



忙しい朝のひととき「ゆっくり食事をする時間がない」という方も多いのでは? 山口県の約1割の人が、特に20代では約3割が朝ごはんを食べていないとの調査結果があります。(平成17年県民栄養調査)

朝食は、一日の元気の源です。朝ごはんを食べることで体や脳が活発に動き始めますが、食べないと集中力を欠き仕事や勉強の能率が上がりません。そして、昼ごはんを食べ過ぎたり、体がエネルギーを蓄えやすくなり、肥満や生活習慣病の原因にもなります。

【まずは規則正しい生活を】

朝ごはんを食べるためには、夜更かしや22時以降の食事を避けるなど、生活リズムを見直すことが大切です。いつも朝ごはんを食べている方も、食事内容や栄養バランスを見直してみましよう。気持ちの良い一日のスタートを切るためには、まず朝ごはんですよ!

最寄りの保健センター等

山口十境の詩碑、7カ所目が完成

大内氏治世の山口を訪れた明使 趙秩が、十カ所の名勝を選び詠んだと伝わる「山口十境詩」。その一つ「清水晩鐘」の詩碑が宮野の古刹 清水寺に建立され、関係者により除幕式が行われました。緑鮮やかな山々に響き渡る鐘の音が、大陸文化と深く結ばれていた往時へと思いを馳せさせました。(5月12日)



あふれる感覚 ありのままに

「第13回中原中也賞」の贈呈式が行われ、詩集「グッドモーニング」で受賞した最果タヒさんが、その喜びを述べました。「世の中の出来事を体全体で感じ、ありのままに表現したかった。高校時代に授業で初めて触れた中也の詩、彼の名を冠した賞をいただき光栄です」。会場は、割れんばかりの拍手に包まれました。(4月29日)

快走 さくらロード

晴天に恵まれたこの日、徳地地域の太原湖キャンプ場周辺で「太原湖さくらロードレース大会」が行われました。小学1年生から60歳まで284人の参加者は、遅咲きのヤマザクラが美しく彩るコースを、力強く駆け抜けていました。(4月20日)

ペンネーム
森の熊さん



山口市民特派員

まちかどレポート

4・5月の主なできごと

イベントや季節の風景など、市民特派員から寄せられたまちの話題を掲載します！

ただいま市民特派員募集中！

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎083-934-2753)

春の風の中 軽やかに

弘法大師の命日に当たる旧暦の3月20・21日に、秋穂地域の各札所を巡る「あいおウォーキングツーデーマーチ」。心地良い春風を感じながら、各所で地域の温かなおもてなしを受けた参加者は、足取りも軽く、歩を進めていました。(4月25日)





バトンタッチ！あとは私にまかせなさい
 小郡中グラウンドで「小郡スポーツフェスティバル 大運動会」が行われました。最後を飾る恒例のリレーでは、走者たちが、競い合うように上がる大声援に後押しされ、最後の力を振り絞っていました。
 (5月18日)



それ！もう一枚！！

子どもの日恒例の「青空天国いこいの広場」。今年もたくさんのお子どもたちが、体や頭を使った催しを楽しみました。的にフリスビーを当てるゲームでは、家族や友だちと「それ！もう一枚」「もっと右！」など、盛んに歓声を上げていました。(5月5日)



かわいい舞に 笑顔の輪

阿知須浦に初夏の訪れを告げる「十七夜祭」。各所での踊りを終えた子どもたちは、老人福祉施設を訪れ、お年寄りの前でかわいらしい舞を披露。会場は、笑顔と和やかな雰囲気に包まれました。
 (5月17日)



表紙写真から
**「香山公園前
 観光案内所」**

先月オープンした「香山公園前観光案内所」。市内4カ所目となるこの案内所では、市内に限らず県内外の観光情報も提供しています。施設には観光の合間にちよっと休憩できるよう、日よけやベンチもあり、目の前にそびえる国宝 瑠璃光寺五重塔を眺めながらくつろげます。塔のある香山公園は、四季折々にたくさんのお花の衣装を身にまとい、見る人に新鮮な気付きを与えます。少し足を伸ばせば、歴代の宰相らも立ち寄った市菜香亭やホテル飛び交う一の坂川など、歴史と文化が息づく町並みを、ゆっくりと巡ることもできます。

■時間 9時～18時(年中無休)
 ■場所・問い合わせ
 香山公園前観光案内所(香山町6・11)
 ☎083・934・6630)

「素晴らしい町並みを目一杯満喫したい」、そんな気持ちで芽生えたら、散策の装いに着物はいかが。
 【市菜香亭 着物レンタル・着付けサービス(要予約)】

■日時 土日・祝日9時～17時(平日も対応可 火曜定休)
 ■料金 2時間未満2500円から
 ■場所・問い合わせ
 市菜香亭(天花二丁目2・7 ☎083・934・3312)



ちよっと一休み

イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)

おごおり美術展後期(～1日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)

長期展示シリーズ「scopic measure」 [IAMTV TUNER INTERFACE] [VP4L] (～15日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)

企画展I「第13回中原中也賞」 (～7月27日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)

テーマ展示 「友情－君と僕との命はかざり」 (～平成21年2月15日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)

大友良英 × 高嶺格トークセッション (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)

ほたる観賞の夕べ (山口) 市観光課 (☎083-934-2810)



四十八瀬川ほたる祭り (小郡) 実行委員会 (☎083-972-6304) 葛蒲まつり(～8日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)



ホテル観賞の夕べ(～21日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)

あじさいまつり(～29日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)

宮野ホテルまつり (山口) 協賛会 (☎083-928-0234)

ホテルの夕べ in 串 (徳地) 串公民館 (☎0835-54-0222)



森林セラピー体験と木工作品づくり (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)

特別企画展「大内氏栄華の面影」 「山口遺跡探訪 善生寺庭園」 (～9月28日) (山口) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)

7/5 (土) 「ENSEMBLES」展(～10月13日) 山口情報芸術センター (山口) (☎083-901-2222)

おいでませ山口 デスティネーションキャンペーン 7月1日～9月30日

山口県を全国発信する観光キャンペーン。市内の魅力的なイベントを楽しもう!

7/17～干潮時のみ (要予約) えび狩り体験ツアー(尻川海水浴場) 秋穂観光協会(☎083-984-3741)



土日・祝日 (要予約) 瀬戸内フィッシャーマン体験ツアー (尻川海水浴場) あいお荘(☎083-984-2201)

期間中 大内塗著作り体験 山口ふるさと伝承総合センター (☎083-928-3333)

そうめん流し、ニジマス釣り など 重源の郷(☎0835-52-1250)

7/12 山口どこでも紙芝居 (香山公園) 毎週土 大正レトロスイーツイング ～夏の夜の調～ (旧県会議事堂)

8・9月も楽しいイベントが目白押し! どうぞお楽しみに!! ■市内イベント全般の問い合わせ 市実行委員会 (市観光課内☎083-934-2810)

また湯田での企画展示を支援する組織が、地区のまちづくり協議会の手で立ち上がるなど、作品の魅力に地域のみなさんの温かいおもてなしの心が加わる今後の展開が、大変期待されます。

「子どもにとつての芸術は、鑑賞ではなく、体感するもの」という言葉があります。次代を担う子どもたちには、身近な地域での芸術体験を通じ、その伸びやかで自由な発想を生かしたまま、社会へ向け大きく羽ばたいていってほしい、と感じた子どもの月でした。

山口市長 渡辺純忠

左から「5周年記念事業」 「YUDA ART PROJECT」のロゴマーク



風薫る五月の連休、みなさんいかがお過ごしでしたか。山口情報芸術センターに立ち寄った私は、展示作品「VP4L」で子どもたちが、動きに合わせて変化する音と映像を、体を一杯に動かし楽しむ様子を、ほほ笑ましく眺めました。

今年開館5周年を迎えた山口情報芸術センターでは、まちなかで芸術家らの講演や活動紹介を行う「meets the artist 2008アーティストトークチャール」や、まちなかに設置された芸術作品を体感できる、秋の「YUDA ART PROJECT」など、地域を舞台に芸術を楽しんでもらえる記念事業を進めています。